

# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

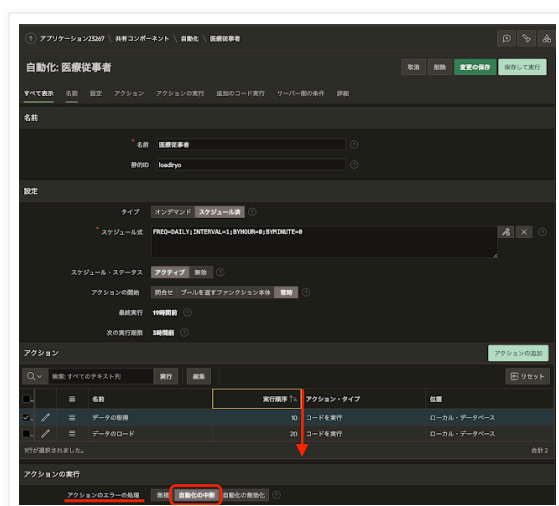
2021年6月15日 火曜日

## 自動化のアクションを途中で停止する

[以前の記事](#)でOracle APEXの自動化の機能を使って、外部のExcelをロードする方法を紹介しています。

作成した自動化では、**データの取得**というアクションによって、オープンデータのExcelファイルを取得し一旦データベースに保存し、その後、**データのロード**というアクションによって、ファイルの内容をパースし表に保存しています。

取得したデータが以前と変更がなければ、後続のアクションであるデータのロードは実行する必要はありません。そのように動作するよう、実装してみました。



アクション**データの取得**のPL/SQLコードを以下に変更しています。

```
declare
  l_blob blob;
  l_last_blob blob;
  e_already_loaded exception;
begin
  l_blob := apex_web_service.make_rest_request_b
  (
    p_url => :IRYO_RESULT_URL,
    p_http_method => 'GET'
  );
  select content into l_last_blob from covid19_iryu_data
  where id = (select max(id) from covid19_iryu_data);
  if dbms_lob.compare(l_blob, l_last_blob) = 0 then
    apex_automation.log_info('Skip data loading because the data is not updated.');
```

```
    raise e_already_loaded;
  else
    apex_automation.log_info('The data is updated.');
```

```

        insert into covid19_iry_data(store_date, content) values(sysdate, l_blob);
    end if;
end;
```

直近に取得したExcelファイル(l\_last\_blobに保存)とHTTP経由で取得したExcelファイルのデータ(l\_blobに保存)を比較し、両方が一致している場合(dbms\_lob.compareの結果が0)、ユーザー定義の例外e\_already\_loadedを発生させています。

アクションのエラー処理を自動化の中断に変更すると、例外が発生したアクションで自動化は終了し、後続のアクションは実行されません。自動化の無効化とは異なり、スケジュール・ステータスは無効にならないので、自動化は次の時間になると再度実行されます。

プロシージャAPEX\_AUTOMATION.LOG\_INFOを呼び出し、処理の経過を自動化メッセージに書き込んでいます。書き込んだメッセージは自動化の実行ログより確認できます。

開始タイムスタンプ	自動化	ステータス	成功した行	エラー行	メッセージ
21-06-16 02:27:53	既実行済み	失敗	0	0	
21-06-16 02:27:54	データロード	失敗	0	0	エラー

APEX\_AUTOMATION.LOG\_INFOで書き込んだ文字列を確認することができます。

タイムスタンプ	メッセージ	メッセージタイプ	実行回数
21-06-16 02:27:54	User-Defined Exception	エラー	
21-06-16 02:27:54	Skip data loading because the data is not updated.	情報	

自動化の実行状況やログは、ビューAPEX\_AUTOMATION\_LOGまたはAPEX\_AUTOMATION\_MSG\_LOGからも確認することができます。

以上です。

## 追記

apex\_automation.exitを使うことができます。アクションの開始が問合せでない場合、以降のアクションがスキップされ、自動化処理としては成功で終了します。skip\_current\_rowもアクションが問合せでなければ、同様の動作になります。

```

declare
    l_blob blob;
    l_last_blob blob;
    e_already_loaded exception;
begin
    l_blob := apex_web_service.make_rest_request_b
    (
        p_url => :IRYO_RESULT_URL,
        p_http_method => 'GET'
    );
    select content into l_last_blob from covid19_iry_data
    where id = (select max(id) from covid19_iry_data);
    if dbms_lob.compare(l_blob, l_last_blob) = 0 then
        apex_automation.exit('Skip data loading because the data is not updated.');
```

```
-- apex_automation.log_info('Skip data loading because the data is not updated.');
```

```
-- raise e_already_loaded;
```

```
else
```

```
    apex_automation.log_info('The data is updated.');
```

```
    insert into covid19_iryu_data(store_date, content) values(sysdate, l_blob);
```

```
end if;
```

```
end;
```

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 13:08

共有

---

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---